

令和4年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

No.	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額(千円)			(7)事業内容	実績
			(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税(千円)	(B)うち他の財源(千円)		
1	① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林情報管理システム(林地台帳・森林GIS)の整備・更新	605	605	0	森林所有者森林整備意向調査に必要なデータ収集等のため、林地台帳・森林GISシステムの継続的な保守・更新を行う。	保守・更新済み
2	② 意向調査、集積計画等作成	森林所有者森林整備意向調査	2,515	2,515	0	未施業森林や造林未済地のまま、森林を放置している森林所有者に対して、森林整備に関する意向調査を実施するほか、ドローンを活用した森林状況調査も併せて行う。	森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(58.8ha)
3	⑧ 担い手確保	森高校生におけるインターンシップ事業	51	51	0	地元林業・林産業の就業促進及び北海道立北の森づくり専門学院への動機づけを図るため、北海道立森高等学校が実施しているインターンシップにおいて、林業・林産業の見学・体験会を実施する。	1回実施、参加者2人
4	⑧ 担い手確保	森町地域サポート部会による担い手育成支援事業	678	678	0	北海道立北の森づくり専門学院の実習フィールドや外部講師の選定など地域性を活かした実習プログラムを作成するため、林業・林産業に携わる民間企業と外部有識者からなる「森町地域サポート部会」の担い手育成事業に対し支援する。	41回実施、参加者数延べ200人
5	⑧ 担い手確保	滞在型・定期型利用施設「Connect∞もり」活用支援事業	502	502	0	北海道立北の森づくり専門学院のインターンシップ等による滞在型利用と、地域の大学生と地元高校生による課外活動の場(定期型利用)として、施設整備及び活動支援を行う。	8回実施、参加者数延べ18人
6	⑫ その他(人材育成等)	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会への賛助金	50	50	0	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会への賛助金	1校、入学者延べ74人
7	⑫ その他(人材育成等)	森町研修生等受入施設の整備	5,157	5,157	0	都会から地方への流れを生み出すため、実社会における実践的な能力を身につけることができる若年層による新たな人材育成拠点を整備する。	3回実施、参加者数延べ30人
8	⑯ その他(木材・普及啓発関係)	若年層の担い手育成による関係・定住人口創出支援事業	1,379	1,379	0	地域おこし協力隊によるノベルティ・木育キット開発をはじめ、地域の子どもたちを対象にしたものづくり教室を展開するため、デジタル加工機械を導入する。	2回実施、体験者数延べ16人

令和4年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

No.	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額 (千円)			(7)事業内容	実績
			(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税 (千円)	(B)うち他の財源 (千円)		
9	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	木育推進事業プロジェクト	648	648	0	「ウッドファースト・トイ」道南スギ板 (A4判) にレーザー刻印した「出生証明書」をプレゼントする。新しい町民の誕生を町内全体でお祝いすることで、地域で支え合う機運を醸成する。 「道南スギの出生証明書」産まれてくる子どもへの最初の木製品として「道南スギの積み木」を作りプレゼントする。積み木作りをとおして木育の新たなアプローチと参加者同士のコミュニティを構築する。	申込者数50人
10	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	駒ヶ岳木炭を活用した水質浄化事業	396	396	0	大沼国定公園へ流入する河川に駒ヶ岳木炭を設置する。また、設置に加え、小学生の生徒 (予定) を対象とした木炭教室を開催し、その利活用方法や性質について学ぶ。	1回実施、体験者3人
11	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	木育推進事業「森の学校」	18	18	0	幼稚園の年長者を対象とし、道南スギ活用したキットを組み立て、椅子を製作する。	1回実施、体験者15人
12	⑯ その他 (木材・普及啓発関係)	木育用玩具の研究	439	439	0	森高校生が初めて木製おもちゃのデザインに初めて試みるため、木製おもちゃのデザインから製作までの知見がある北海道芸術デザイン専門学院クラフト専攻の教諭と家具職人を講師に加え、デザイン段階からの協力を得ながら、高校生のラフデザインから町が製品化まで結び付ける。	3回実施、参加者数延べ30人
13	⑰ 基金積立	森町森林環境贈与税基金	7,408	7,408	0	木造公共施設の整備に充当するための積立	積立を実施